

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- Ⅰ スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- Ⅱ マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- Ⅳ 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- Ⅴ スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむための心の育

道府県・政令市名【茨城県】

1 実践テーマ	V
2 実施対象者	茨城県立水戸飯富特別支援学校 全児童生徒
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① <b>教科名</b> (生活単元学習・特別活動)</p> <p>② <b>行事名</b> (パラスポーツ体験をしよう)</p> <p>③ その他 ( )</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ( )</p> <p>② その他 ( )</p>
4 目標 (ねらい)	<p>○児童生徒が生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。</p> <p>○スポーツの高いレベルの演技を見たり、体験したりすることでスポーツを楽しむ心を育てる。</p>
5 取組内容	<p>①オリンピック・パラリンピックを知る。</p> <p>○2020年東京で行われるオリンピック・パラリンピックについて知ること、スポーツへの興味・関心を高めることをねらいとした。</p> <p>&lt;実施方法&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学部、学年の実態に応じて、スライドや動画を見たり、実際に競技に使う道具を触ったりした。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>2020年 とうきょう 東京でオリンピックが おこな 行われます 7月24日(金) ～8月9日(日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>とうきょう しゅもく おこな 東京オリンピックは33種目行われます</p> <p>しんしゅもく 新種目</p> <p>ここをクリック</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">【オリンピックのスライド・種目の動画】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>オリンピックのあ あと には パラリンピックが おこな 行われます 8月25日(火) ～9月6日(日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>とうきょう しゅもく おこな 東京パラリンピックは22種目行われます</p> <p>↑写真をクリック↑ Webで確認できます</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">【パラリンピックのスライド・種目の動画】</p>

## ②パラスポーツ体験

○新たなスポーツを体験することで、運動やスポーツの関心意欲を高めることをねらいとした。

<実施方法>

- ・4種目のパラスポーツから体験したい種目を1種目選択し、実施した。



【体験した4種目】

- ①ブラインドサッカー
- ②ボッチャ
- ③ゴールボール
- ④車いすバスケットボール

- ・①、②、③の種目は、研修を行った教員が指導し、④は、車いすバスケットボールチーム(T-ROCKETS)から5名の講師を招き、体験を行った。



【車いすバスケットボール】  
競技用車いすでシュート



【ブラインドサッカー】  
アイシェードを着用してドリブル



【ゴールボール】  
アイシェードを着用してスローイング



【ボッチャ】  
児童生徒の実態に合わせカーリング  
グボッチャを活用した

## 6 主な成果

○アンケートの結果から、東京オリンピック・パラリンピックを見たいと答えた生徒が9割を超え、興味関心を高めることができた。

○「楽しかった」「またやってみたい」や「競技用の車いすの軽さや選手の動きがすごかった」などパラスポーツへの理解が高まった。

<児童生徒の感想>

- ・車いすバスケは初めてやってみただけで、とても楽しかった。選手の方に教えていただきながらできたので楽しくできた。(車いすバスケットボール)
- ・前が見えないままボールを受け止めるのは少し怖かったけど、音を頼りに受け止められたので、面白かったです。(ゴールボール)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目を隠してサッカーをやるのは難しかったです。選手はすごいと思いました。(ブラインドサッカー)</li> <li>・やる前は簡単だと思ったけど、体験してみて難しかったです。得点が入ったときはとても嬉しかったです。またやってみたいと思いました。(ボッチャ)</li> </ul>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>○体験したことのないスポーツを経験することによって児童生徒に新たな発見や気づきが生まれると考え、パラスポーツ体験を行った。</p> <p>○児童生徒の実態から、講演形式ではなく、一人一人がより多く体験できるよう4種目用意し、1時間ずつ3回に分けて実施した。</p> <p>&lt;実施日1月17日(木)&gt;</p> <p>①小学部1～4年生 ②小学部5～6年生 + 中学部全学年 ③高等部全学年</p>
8 主な課題	<p>○今回はパラスポーツ4種目を同時に体験したが、音を頼りに行う種目は、競技の特性から同じ場所(体育館で車いすバスケットボールとゴールボール)で行わないなどの配慮が必要だった。</p> <p>○講師の選定は、情報がない中で行ったため、時間がかかり難しいと感じた。過去本事業で活用した人材が分かるような資料があれば良かった。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>2019年のいきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会と2020年の東京オリンピック・パラリンピックが行われることから、児童生徒の実態に応じて指導参考資料等を活用し、学校教育全体を通じて、スポーツに関する興味・関心をさらに高めていく。</p>